

series 邂逅 Project IV

共響

vox maiorum

東アジア文化都市

長沙[中国] 大邱[韓国] 京都[日本]

EAST ASIA CULTURAL CITY

Changsa [China] Daegu [Korea] Kyoto [Japan]

2017. 12.22[金]

19:00 開演 [18:30 開場]

京都市立芸術大学大学会館ホール

University Hall, Kyoto City University of Arts

主催:京都市立芸術大学音楽学部京都市立芸術大学大学院音楽研究科作曲専攻中村研究室 clumusica
Organiser:Nakamura Lab, Faculty of Music, Kyoto City University of Arts, Graduate School of KCUA clumusica

入場無料 Admission Free

대보 다이·보 代博 [中国] : 피아노 협주곡 "관산월" 피아노 협奏曲 《関山月》 钢琴协奏曲 《关山月》 (世界初演)

DAI Bo [China] : Piano Concerto "GUAN SHAN YUE" (World Premiere)

김중희 김·쥬ン히 金重希 [韓国] : 소리, 바이올린, 현악오케스트라를 위한 "공무도하가" 声, ヴァイオリンと弦楽オーケストラのための《公無渡河歌》 (世界初演)

KIM Joonghee [Korea] : "Gong Mu Do Ha Ga" concerto for Sori, Violin & String orchestra (World Premiere)

임지선 임·쥬ン 林志宣 [韓国] : 희망은 날개 달린 작은 새 《希望は羽根のある小鳥》 希望, 小鳥有翅膀 피아노 독奏, 마린바를伴う弦楽의 협奏曲 (世界初演)

LIM Jiesun [Korea] : "Hope, the Little Bird with Feathers" concerto for piano & string orchestra with marimba (World Premiere)

나카무라노리코 中村典子 [日本] : 미적 이십오현쟁와 현악 협주곡 《未跡》 二十五絃箏と弦楽의 협奏曲 二十五弦箏与弦乐协奏曲 (世界初演)

NAKAMURA Noriko [Japan] : "Signa" concerto for 25 strings koto and string orchestra (World Premiere)

Orchestra: ensemble clumusica 차오유항 ツァオ·유·한 曹煜涵 CAO Yuhan 김지혜 김·쥬히에 金知惠 KIM Jihye

나카무라카미토시 中村公俊 미즈노마유리 水野万裕里 아나기하라호미카 柳原史佳 (4)

NAKAMURA Kimitoshi

MIZUNO Mayuri

YAMAGIHARA Fumika

코미아키 古味重紀 에구치준코 江口純子 오야부히데코 大藪英子

KOMI Aki

EGUCHI Junko

OYABU Hideko

난조쇼코 南條聖子 미카미사쿠라 三上さくら (3) 키다카나호 木田奏帆 (2)

NANJO Shoko

MIKAMI Sakura

KIDA Kanaho

코타카무즈미 小高睦 마고크케시 孫工恵嗣 니시무라마나미 西村まなみ

KOTAKA Mutsumi

MAGOKU Keishi

NISHIMURA Manami

코미히로야스 古味寛康 이케다겐키 池田源輝 (4)

KOMI Hiroyasu

IKEDA Genki

카미나카아사미 上中あさみ [마린바]

KAMINAKA Asami [marimba]

피아노 독奏 : 대보 다이·보 (北京中央音樂學院) 피아노 독奏 : 모리모토미호 森本美帆

piano solo : DAI Bo

piano solo: MORIMOTO Miho

ヴァイオリン 독奏 : 김지혜 김·쥬히에 金知惠 소리 독창: 오영지오·윤지 吳詠智

violin solo : KIM Jihye

sori solo: OH Youngji

二十五絃 독奏 : 여코야마카요코 横山佳世子

25 gen koto solo : YOKOYAMA Kayoko

指揮 : 고창수 高昌帥 [大阪音樂大學教授] 指揮 : 나카무라노리코 中村典子 [京都市立藝術大學音樂學部准教授]

conductor : KOH Changsu

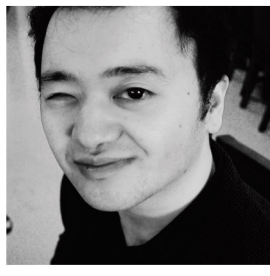
conductor: NAKAMURA Noriko



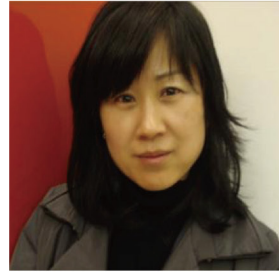
中村典子 滋賀県草津出身。ノートルダム女学院高等学校より京都市立芸術大学を経て同大学院作曲で首席修了。廣瀬風平、藤島昌壽、前田守一、田島亘、H.J.カウフマン、G.アミ等氏に師事。日本、韓国、中国、台湾、米国、メキシコ、ドイツ、フランス、スイス、オーストラリア、スペイン、イタリア、スウェーデン、ルウエー、イスラエル、リトアニア、ロシア各地の音楽祭、歌劇場、音楽室、放送局、音楽院で度々作品上演や講演。clumusica 共同主宰。ensemble clumusica.vocal ensemble clumusica で国際現代音楽祭《アジアの管絃の現在》《アジアの音舞の現在》を継続開催。2008 年より京都芸術センター運営委員。現在、京都市立芸術大学音楽学部准教授。



イム・ジソン 延世(ヨONSE)大学首席卒業と共に渡米、インディアナ大学大学院で修士号、博士号取得。延世(ヨONSE)大学大学院作曲科教授。入野義朗記念賞、安益圭作曲賞、大韓民国作曲賞。フルブライト研究員としてミシガン大学滞在。米国、ドイツ、フランス、英国、日本、ニューゼaland、台湾、中国、タイ、モルドヴァ、フランス、イスラエル等国際音楽祭で上演。京郷新聞プロジェクト「韓国を導く60人」選出(2007)。2012年9月から2013年8月まで国際日本文化研究センター外国人研究員。ファウムチェンバーオーケストラのレジデンスコンポーザー。「映画における現代音楽」出版(韓国出版財団によるセンオン注目の学者の本としてミネット)。



ダイ・ポ 作曲家。ピアニスト。北京中央音楽学院博士課程在籍。1988年中国に生まれる。5歳の時に病氣より失明する。才能ある若い中国人作曲家のひとり。2010年ハルビン国際アコーディオンコンクールに入賞し、リトアニアで注目される。ポーランドワルシャワの秋フェスティバルに招待され、「幻想の蝶」をシモン・ビバレット指揮 ONM 管弦楽団が初演。シンガポール国際作曲コンクール受賞。2013年香港コンポーザーズ・ミーティング・パフォーマンス・フェローコンポーザー。2017年室内協奏曲《スペース・タイム・コンテクスチュアム・プロ&コントラ》を自身のチェンバロで初演。



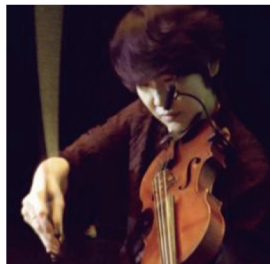
キム・ジュンヒ 大邱カトリック大学校音楽学作曲専攻卒業後、エリサベト音楽大学修士課程修了。トム・ジョンソンのフォーノツオペラを大邱国際現代音楽祭で共同演出。嶺南国際音楽祭、東アジアの現代音楽祭 in ヒロシマ、大邱国際現代音楽祭、韓国室内楽作曲フェスティバル、ベルリン BKA 主催 nerhoerte Musik Duo Nova九州沖縄現代音楽祭、コンテンポラリーアンサンブルα等ドイツ、イギリス、日本、香港、中国で作品上演。現代音楽の創作芸術グループ empty note 代表。韓国女性作曲家協会、大邱作曲家協会副会長。嶺南作曲家協会理事。現在、大邱カトリック大学外来教授、慶北芸術高等学校でも教える。



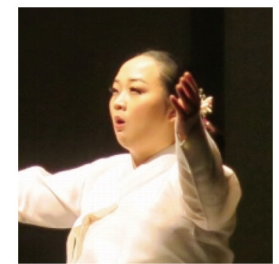
横山佳世子 東京藝術大学邦楽科卒業、同大学院修士課程修了。同大学助手を経て京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター非常勤講師ならびに共同研究員。京都市芸術文化特別奨励者認定。公益(材)日本伝統文化振興財団主催邦楽技能者オーディション合格。文化庁芸術祭新人賞、文化庁芸術祭優秀賞。NHK 邦楽オーディション合格。NHK-FM 邦楽のひととく放送、「生田流琴曲 横山佳世子」(ピクチャー)。現在、鳴門教育大学講師。



森本美帆 兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て京都市立芸術大学同大学院修士課程修了、ハンリー国立リスト・フェレンツ音楽大学大学院最優秀修了。宝塚ベガ学生ピアノコンクール第1位。KOBÉ 国際学生音楽コンクール最優秀賞。かがりの里音楽コンクール第1位。横浜国際音楽コンクール特別賞(ラファミノフ賞)日本ピアノコンクール銅賞1招。Ibiza 国際ピアノコンクール(スペイン)特別賞、最優秀ソナタ賞。Liszt-Bartok 国際ピアノコンクール(ブルガリア)第3位。London Grand Prize Virtuoso 国際音楽コンクール(英)第2位。Euterpe 国際音楽コンクール(伊)第1位。Eltodor Solima 国際コンクール(伊)第1位。Liszt Ferenc 国際ピアノコンクール(ハンガリー)ファイナリスト、ディプロマ賞。



キム・ジヒエ サンクトペテルブルグ音楽院修士課程と博士課程修了。Ph.D.15回を超えるソロリサイタルと共にサンクトペテルブルグ放送交響楽団、韓国祝祭管弦楽団、壽城交響楽団で演奏。アジア各地ヨーロッパ各地の現代音楽祭で演奏し、バロック、現代音楽、電子音楽、ジャズ、韓国伝統音楽まで幅広く演奏。マルチメディアアート交流研究会 Oneness 代表、Noubeau Ensemble、現代音楽創作芸術集団 Empty Note メンバー。慶北芸術高校講師。Ted×Taegu オルガナイザー。



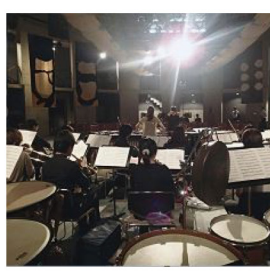
オ・ヨンジ 大邱出身。国立国楽高校、ソウル大学国楽科卒業。10歳よりイ・ミンヒ師に師事。以降、ジ・ウンスク師、故ウ・フィジン師、ソン・スンソプ師、ジョン・スンイム師の各師に師事。国楽、洋楽問わず実験公演に参加。210韓国音楽プロジェクトでワールドミュージック受賞。現在、韓国文化芸術教育振興院所属の講師、慶尚北道講師などを務める。〈文化芸術教育師資格〉取得。慶尚北道無形文化財(クンボク)伝承生としてフンボガ保存会メンバー、多元芸術交流研究会 ONENESS、現代音楽芸術創作グループ「Empty Note」メンバー、大師アート発展所 Ten topic 作家選定。「温故知新の未来」について研究。



高昌帥 大阪生まれ。大阪音楽大学卒業後、スイスバゼル音楽アカデミーへ留学。これまでに作曲に田中邦彦、R.ケルターボーンの名氏に、指揮を J.マイヤー氏にそれぞれ師事。第1回コダウイ記念国際作曲コンクール佳作、第12回朝日作曲賞受賞、第1回 COMINES-WARNETON 国際音楽コンクール「イヴ・ルルー賞」受賞。第19回吹奏楽アカデミー賞作・編曲部門受賞等国内外のコンクールに多数受賞。関西現代音楽交流協会会員。代表作にソプラノ独唱とバリトン朗誦、オーケストラのための「あなたに」(サ・シンフォニーホール)打楽器ソロとオーケストラのための「雷神」(カーネギー・ホール)。プロ・アマ問わず多数の委嘱を受け、管弦楽、吹奏楽・室内楽など様々な編成の作品を作曲する傍ら、アマチュアオーケストラや市民パドの指揮にも携わる。現在、大阪音楽大学教授。



ツァオ・ユーハン 2004 年より 2013 年 湖南交響楽団コンサートマスター、フレイヤーオブサイヤーを幾度も受賞。その後北京中央音楽学院でリャン・チャイ 教授に師事。音楽学、ジャズ、作曲を学ぶ。2012 年より 2015 年北京アケントオーケストラ、チャイ・ソロイス・オーケストラのヴァイオリニスト。2015 年、16 年の夏、東海大学の(リシキング・パヴァ) ワークショップに招かれ、バロックの音楽・舞踊・ヴァイオリンを研究。2016 年クロージングセレモニーコンサートのコンサートマスター。中国や国際的音楽家達と北京コンサートホール、国立演奏芸術センター、澳門カルチュラルセンター、深圳コンサートホール、上海コンサートホールなどで演奏。オーケストラのオーケストラ、シンガポール、インドネシア、ポーランド、ルウエー、日本ツァオ一参加。映画・テレビのサウンドトラックの録音も行う。2000 年よりヴァイオリン教育にも着手。2014 年若い作曲家・ピアニスト・ボト・ドカール・チェンバール・オーケストラを設立。



ensemble clumusica

clumusica は増田真結、清水慶彦、中村典子により 2007 年準備、2008 年設立、2009 年起動。27 回の定期公演、29 回のチャリティコンサート、ワークショップ、レクチャーを京都、滋賀、大阪、山口、大分、東京ならびに海外で行なっている。clumusica は clumysy[英] と musical[羅]の造語。ensemble clumusica.vocal ensemble clumusica は京都市立芸術大学音楽学部作曲専攻中村研究室に拠を置き、2012 年の予告的開催を経て 2013 年より国際現代音楽祭《アジアの管絃の現在》国際フェスティバル《アジアの音舞の現在》《series 邂逅》《大枝 international alternative festival》の継続開催に進み、すべての年代すべての地域との協奏を指針に近代化 150 年の東アジアの音楽文化のひとつとして、地上真に結ぶことを中心に据え、clumysy[不器用な musical 音楽]を基盤させている。



大学会館ホール

円形半球状で、三層三回の回廊を持つ表裏逆転した歌劇場の楕形のホール。近未来遺跡の様でもあり、19 世紀の西欧音楽の理想音響空間にわゆる長方形、靴箱型のちようど半分で、全乗の半分の楕の半円状ギンヤローマの円形劇場の音響、その構造は上部に行けど柱が若干太く、下部に行けど柱が若干細く、天に近くと速に薄い。

京都市立芸術大学へのアクセス: 京都駅前バスターミナルで京阪京都交通バス 2・14・27 系統に乗車。芸大前(約 45 分)下車。阪急桂駅東口より京阪京都交通バス 1・2・13・25・28 系統に乗車。芸大前下車。JR 桂川駅(阪急洛西口駅より京阪京都交通バス 14 系統(京都西園高校前行き)に乗車。芸大前約 15 分)下車。バス停から徒歩すぐ。阪急桂駅、JR 桂川駅からタクシーで 15 分。大学会館ホールは、大学正門に入って左手に見える円形の建物の建物です。